

第45回大阪府合唱祭 講習会のご案内

詳しい時間帯は後日お知らせいたしますが、今年は、すべて午前中の頭が冴えている時間帯に行く予定です。早起きしてお集まりください。当日の出演者証もしくは入場券をお持ちであれば誰でも受講できます。興味のある方は、ぜひ、この機会に受講しましょう。

◆講習内容◆

「佐竹 毅先生のステージ演出講座」(14日・SAYAKAホール)

まっすぐ立って合唱するだけでは物足りなくて、ステージで動きをつける演出したいなあと思っておられる団体は、ありませんか。また、今やっている振り付けだけど、もっとうまくできないだろうかとか。近頃は、全日本おかあさんコーラス大会にとどまらず、全日本合唱コンクールでもステージ演出をするところが増えてきています。合唱の演奏が第一であることはいまでもありませんが、効果的なステージ演出が、演奏にプラスの影響をおよぼしていることは、プロの演奏をみても確信できるものです。今回は、ステージ演出の中でも照明や音響ではなく人の動きや振りについてポイントやコツを教えてください。特に、その団体で振り付け担当の方には有意義な講習となると思われますし、関西ではめったにない講習会でもあります。ぜひご参加をお勧めいたします。

なお、モデル合唱団を募集いたしますので、別紙内容に従いご応募ください。

講師：佐竹 毅 (さたけ つよし)

関西芸術座附属演劇研究所を経て劇団四季入団。「ユタと不思議な仲間達」でミュージカルデビュー。退団後、バレエ、ダンスパフォーマンス作品に数多く出演。以来、ミュージカルを中心に企画・脚本・作詞・作曲・構成・振付・演出・出演と幅広く才能を発揮、関西を拠点に活動をしている。宝塚ミュージカルフェスティバル3年連続入賞等受賞多数。1989年Company RHYTHM OF LIFE結成。スタジオモダンミリイ等ダンススタジオインストラクター。合唱団のステージ演出、歌唱表現のワークショップ等も手がける。

「大志万明子先生の発声講座」(15日・SAYAKAホール)

合唱の基本は声作り。発声法によって声は良くも悪くもなります。今年も全国で活躍中の大志万明子先生をお迎えして、体の使い方や、豊かな響かせ方を教えてください。初めての方はもちろん、何度受けてもためになる講座です。今年、外国語の曲と日本語の曲の発声の仕方について実際の曲をまじえて講習いただきます。また、午後からは今年も個人発声指導を別室で行います。希望される方は別紙内容に従いお申し込みください。(個人指導は有料となります)

講師：大志万明子 (おおしま めいこ)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院オペラ科修了。全国各地の合唱講習会において、発声指導、歌唱指導、指導法講習会などを行い、その指導法はいたる所で高く評価されている。声楽リサイタル、オペラ出演、宗教曲のソロ等演奏活動のほか、声楽指導、ヴォイストレーナー、合唱コンクールの審査員、発声指導のビデオ出版など多方面に活躍。現在、二期会会員。横浜市在住。

「北野 徹先生のリズム講座」(28日・池田アゼリアホール)

「リズム」は音楽の大切な要素ですが、歌詞や音程のことばかりに目がいってあまくなっていないでしょうか。ということで、今回も昨年にひきつぎ関西だけでなく日本を代表するパーカッションニストであり合唱コンクールでも審査をいただいている 北野 徹先生にリズム講座をお願いしました。一昨年の全日本合唱連盟コーラスワークショップでも楽しくてわかりやすいと大好評いただきました。一般の方は、もとより、ぜひ指導者の方にも参加頂ければと思っています。

講師：北野 徹 (きたの とおる)

大阪音楽大学器楽科卒・同大学専攻科修了。主にバロック音楽と現代音楽を中心にソロ・室内楽打楽器奏者として演奏活動を行う。現在までに、大阪・東京における七度のリサイタルやニューヨーク・香港・台北などでの海外リサイタルで日本の心を大切にしたいパフォーマンスで好評を得る。また、各種現代音楽祭では国内外の作曲家の新作初演を数多く行い現代音楽の分野で貴重な存在になっているほか、邦楽・モダンダンス・演劇・歌舞伎・狂言・アートフラワーなど多岐にわたるコラボレーションも数多い。一方、リズムニストとして独自のリズム論で全国各地の教員研修会などでミュージックアドバイザーとしても活動する。大阪文化祭賞金賞、三度の大阪文化祭賞本賞、大阪府舞台芸術賞、大阪府民劇場賞奨励賞、音楽クリティッククラブ賞奨励賞、音楽クリティッククラブ賞新人賞、西宮市教育功労賞などを受賞。現在、大阪音楽大学教授、大学院音楽研究科長、パーカッショングループ大阪代表。